

みずほCustomer Desk Report 2023/12/19 号 (As of 2023/12/18)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	142.16
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	142.33	1.0896	155.11	1.2673	0.6701
SYD-NY High	143.16	1.0931	156.30	1.2703	0.6736
SYD-NY Low	142.08	1.0893	154.91	1.2629	0.6685
NY 5:00 PM	142.80	1.0924	156.08	1.2647	0.6707
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	37,306.02	0.86	日本2年債	0.0700%	▲0.0100%
NASDAQ	14,904.81	90.89	日本10年債	0.6700%	▲0.0300%
S&P	4,740.56	21.37	米国2年債	4.4484%	0.0015%
日経平均	32,758.98	▲ 211.57	米国5年債	3.9320%	0.0188%
TOPIX	2,316.86	▲ 15.42	米国10年債	3.9342%	0.0204%
シカゴ日経先物	32,795.00	90.00	独10年債	2.0725%	0.0605%
ロンドンFT	7,614.48	38.12	英10年債	3.6905%	0.0070%
DAX	16,650.55	▲ 100.89	豪10年債	4.1040%	▲0.0420%
ハンセン指数	16,629.23	▲ 162.96	USDJPY 1M Vol	11.25%	▲0.26%
上海総合	2,930.80	▲ 11.75	USDJPY 3M Vol	10.56%	▲0.39%
NY金	2,040.50	4.80	USDJPY 6M Vol	10.13%	▲0.21%
WTI	72.82	1.39	USDJPY 1M 25RR	▲1.82%	Yen Call Over
CRB指数	265.90	0.84	EURJPY 3M Vol	10.40%	▲0.28%
ドルインデックス	102.56	0.01	EURJPY 6M Vol	10.16%	▲0.14%

東京	東京時間のドル円は142.33レベルでオープン。先週金曜のウィリアムズ・NY連銀総裁による早期利下げ期待をけん制する発言を受け、下値は限定的。明日に日銀会合を控えていることもあり、ドル円は142円前半で動意なく推移し、結局142.29レベルでロンドンに渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、142.29レベルでオープン。明日の日銀会合を控えてか、円買いポジションが巻き戻される形でクロス円の上昇を伴って円安で推移し、一時142.89まで上昇。結局、142.79レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0917レベルでオープン。独12月IFO景況感指数が予想に反して前月から低下したものの、市場への影響は限定的。方向感なく推移し、結局1.0914レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は142円台前半でスタート。日銀会合の結果発表を明日に控え、142.40近辺での狭い値動きが続くも、その後米株価指数先物高を受けてドル買いが強まり、142.79レベルでNYオープン。朝方はゲールズ・ビー・シカゴ連銀総裁が「四半期経済予測で示唆しているより多くの利下げを市場が織り込みつつある」との発言を受け、米金利が上昇する中、ドル円も底堅く推移し、143.16まで上昇。午後は買い一巡となり、142.90付近まで小幅反落するも、その後も高値圏付近での底堅い推移が続く。終盤にはデーリー・サンフランシスコ連銀総裁が「24年に3回の利下げを実行する可能性がある」との認識を示し、市場はややドル売りで反応後、142.80レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.08台後半でスタート。米金利低下を背景に、1.0929まで上昇。その後発表された独12月IFO企業景況感指数が予想を下回った事を受けて小幅反落し、1.0914レベルでNYオープン。朝方は独金利が上昇する展開を横目に、1.0931まで戻す。午後は1.0920付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、1.0924レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 伊藤・西

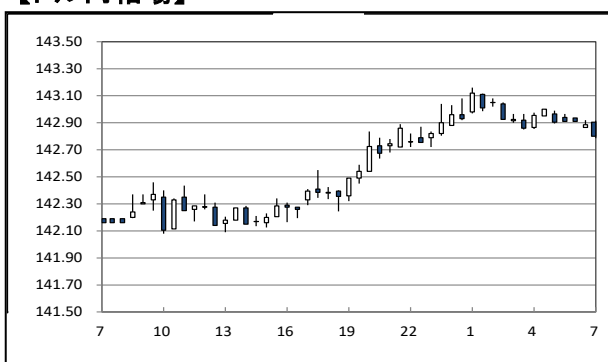
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
12月18日	18:00	独	IFO企業景況感指数	12月	86.4	87.7
	18:00	独	IFO現況指数	12月	88.5	89.5
	18:00	独	IFO期待指数	12月	84.3	85.6

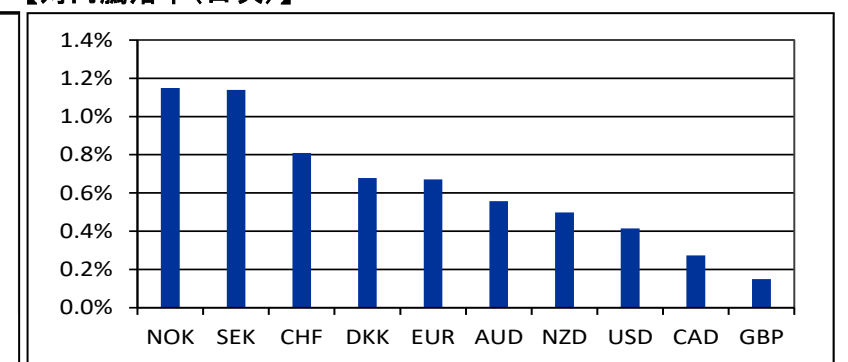
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
12月19日	-	日	日銀金融政策決定会合 政策金利	11月	-0.1%	-0.1%
	15:30	日	植田・日銀総裁 会見	11月	-	-
	19:00	欧	CPI(前年比/前月比)・確報	11月	2.4%/-0.5%	2.4%/-0.5%
	22:30	米	住宅着工件数	11月	1360k	1372k
	22:30	米	建設許可件数	11月	1465k	1498k
	23:30	米	バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-	-
12月20日	02:30	米	ボスティック・アトランタ連銀総裁 講演	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	141.30-143.80	1.0850-1.0970	155.00-157.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は水準を切り上げる展開となった。日本時間では、日銀政策決定会合の発表を翌日に控えて142円台前半で動意なく推移したが、米国時間に入ると、FRB高官による相次ぐ早期利下げに対するけん制発言を受け米金利が上昇。ドル円は一時143.16まで上伸し、その後142円台後半まで値を戻しクロス。本日は日銀の政策決定会合2日目で結果に注目が集まる。結果が発表される前までは動意なく推移しそうだが、その後はボラタイルな展開を予想。今回は金融政策の現状維持の可能性が高いが、来年の早期政策修正観測が強まる中では、声明文や植田総裁の会見の内容に特に注意したい。仮に金融政策正常化を示唆する発言があれば、円買い圧力となり、下値を探るだろう。